

各 位

不動産投資信託証券発行者名
野村不動産マスターファンド投資法人
代表者名 執行役員 柳田 聡
(コード番号：3462)

資産運用会社名
野村不動産投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長 安部 憲生
問合せ先 NMF 運用グループ統括部長 岡田 賢一
03-3365-8767 nmf3462@nomura-re.co.jp

トップリート投資法人との合併成立に関するお知らせ

野村不動産マスターファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、平成 28 年 5 月 26 日付「野村不動産マスターファンド投資法人及びトップリート投資法人の合併契約締結に関するお知らせ」でお知らせいたしましたトップリート投資法人との合併（以下「本合併」といいます。）につき、本日、本合併の効力が発生しましたので、お知らせいたします。

本投資法人は、「中長期の安定した収益の確保」と「運用資産の着実な成長」を目指した運用を行うことを基本方針とし、当該基本方針の着実な遂行を図ることを目的として、「中長期運用戦略」を策定し、中長期的な展望に基づく成長の着実な実現を図ってまいりました。

本投資法人は、本合併により、希少な外部成長機会を獲得するとともに、今後の内部成長が期待できるアップサイドセクター（賃料収入の上昇が期待できるセクターをいい、具体的にはオフィス及び駅前立地型の商業施設をいいます。）や都心 5 区に所在する物件への投資比率の増加を実現することができたと考えています。本合併後、①本投資法人の資産規模は 9,331 億円に達し、国内最大級の総合型 REIT としての地位を確固たるものとするとともに、②良質なポートフォリオの構築とリスク許容度の向上により、収益安定性が向上し、③野村不動産グループの有する開発力と幅広いノウハウ、ブランドを活用した外部成長・内部成長の両面での成長が追求できるものと考えています。

なお、今後の運用方針については、本投資法人が策定済みの「中長期運用戦略」を踏襲し、引き続き戦略的資産入替（SPR：Strategic Property Replacement）の推進によるポートフォリオの質的向上とアップサイドセクターを中心とした内部成長を図りながら、「中長期の安定した収益の確保」と「運用資産の着実な成長」による投資主価値の向上を目指していく方針です。

今後ともより一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

以 上

* 本資料の配布先
* 本投資法人のホームページ URL

倶楽部、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会
<http://www.nre-mf.co.jp/>

ニッポンの 元気な 不動産市場に 投資する。

本日(9月1日)、野村不動産マスターファンド投資法人は
トップリート投資法人と合併し、新たな一步を踏み出します。



総資産1兆円規模に拡大

総資産1兆円規模(取得価格合計9,331億円^注)へと成長した「野村不動産マスターファンド投資法人」は、野村不動産グループの総合力を最大限に発揮し、パフォーマンスの最大化を目指してまいります。「お客様の資産運用にもっと不動産投資を活用していただきたい。」それが私たちの想いです。

注: トップリート投資法人から承継する資産については、現時点で想定される受入価格を基に算出しており、今後変動する可能性があります。

野村不動産グループの総合力を結集

野村不動産が開発するブランドシリーズ—革新的なオフィスビル「PMO」、こだわりの都市型商業施設「GEMS」、先進的かつ高機能な物流施設「Landport」、上質な高級賃貸マンション「PROUD FLAT」への重点投資を通じて、さらなる成長を目指してまいります。

新宿野村ビル

「本広告は、本投資法人の合併に関してお知らせするためのものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。」

日本電気本社ビル

J-REITのナンバーワンブランドを目指す



野村不動産マスターファンド投資法人

証券コード:3462 <http://www.nre-mf.co.jp/>